

ホチキス不可
両面印刷不可

一般財団法人清水育英会 奨学生願書①

秘

◎記載上の注意

- 応募者本人が自筆で記入のこと。
- *欄については、該当するものを○で囲むこと。
- 年齢は2026年4月1日時点、学年は2026年4月からの学年を記入。

全て西暦で記入のこと。

		入学		年	月				
		正規の卒業時期		年	月				
在籍学校	大学・大学院名		学部・学科・研究科・専攻名		* 年次				
					学士 修士				
ふりがな		* 性別	生年月日	年	月				
氏名		男・女	年齢	満	才				
ふりがな					* 住居区分				
現住所	〒				自宅 親戚 学寮 知人 下宿 アパート他				
	(*通学方法) 電車・バス・徒歩・バイク・自転車・車 往復 時間 分								
E-mail <small>(丁寧に記載してください)</small>									
ふりがな									
実家連絡先 <small>(自宅外通学者のみ)</small>	〒 携帯電話等 ()								
異予 動定	予定の有・無	有・無	有の場合の異動内容						
	異動時期	年 月 日 ~	年 月 日	異動先 (留学の場合は、国名・大学名)					
学 歴 <small>(中学校卒業後から)</small>	(自) 在学期間 (至)	学校名		学科	卒業等区分				
	年 月 年 月				備考(休学等)				
賞 罰	年 月 日								
そ の 他	得意科目								
	ゼミ・研究テーマ								
	検定・資格・特有技能		所属クラブ等						
	性格・趣味・スポーツ								
生 計 費 ・ 学 費 (※1)	収入 (円/月)		支出 (円/月)			(*※) 日本学生支援機構からの奨学金について (申請中含む)			
			*①授業料は空欄に金額を記入し、*については、申請中も含めて該当するものに○						
	家庭から		①授業料 (年額÷12)	* 全額免除 * 半額免除 * 一部免除 * 免除なし	その他	*種類別受給有無(該当するものに○)		期間	月額
	アルバイト		①以外の研究・学用品			無償給付型	有・無		
	本会以外の奨学金の合計額(*2)		食費			貸与型(第一種)	有・無		
			住居費			貸与型(第二種)	有・無		
			交通費			(*※) 当法人・上記団体以外からの奨学金について (申請中含む) 3つ以上の団体から奨学金を受けている場合は、別途お知らせ願います			
			小遣い			名称	*奨学金種類 (該当するものに○)	期間	月額
	合計				合計	1	無償給付		
							貸与		
					2	無償給付			
						貸与			
					3	無償給付			
						貸与			

収入と支出が同額になるように記載のこと。

(※1)清水育英会の奨学金を受けない場合の2026年度平均月額見込(本人の収入に限る)

2026 -

ホチキス不可
両面印刷不可

一般財団法人清水育英会 奨学生願書②

【GPA(前年度までの成績)】

※学部生は、前年度までの成績、修士1年は、学部4年間の成績、修士2年は、学部4年間及び修士1年の成績を合算し記載。
 ※当法人の募集要項に記載のGPA算出方法と異なる場合は、当法人のGPA算出方法(5段階評価)で計算し、左記に記載。

GPA

年収(税込)は2025年分を記載。本年大幅な変動が見込まれる際は備考に記載のこと。

氏名	満年齢	続柄	*住居区分	*家計支持	年収(税込)	勤務先・学校名	備考
家 族			同居・別居	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
			同・別	有・無	万円		
年収合計					万円		

身元保証人(*) <保証人の自筆・捺印必須>

保証人氏名 _____ 印 _____ 本人との関係 _____
 住所 〒 _____ TEL _____
 職業(勤務先・役職名) _____

(*)身元保証人は親族等、日本在住かつ社会人であること (例: 父母, 大学指導教官等)

◎記入上の注意

1. 家族欄の備考には、死別のときは、その年月・死亡時の年齢を記載のこと。
現在奨学金受給者があるときは、その旨を記入のこと。
2. 年収(税込)欄には、父母及び父母以外で生計を支えている者について記入のこと。収入(年収:税込)は源泉徴収票の支払金額、もしくは確定申告書の収入金額を記入のこと。
3. 年収額を証明する書類(源泉徴収票、確定申告書、あるいは所属市区町村発行の所得証明の写で可)を添付のこと。
外国人留学生の場合、母国の公共団体が発行する収入証明書類(中国の場合は勤務先等が発行する「収入証明」等)を添付のこと

当法人奨学金を希望する理由	

誓約

私は、貴法人募集要項に記載された内容を理解し、奨学生として採用して頂きたいと申請致します。
 申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、奨学金の給付を取りやめられても不服を申し立て致しません。

年 月 日

氏名

Ⓜ